

平成 28 年 1 月 8 日

各 位

会 社 名：日本エンタープライズ株式会社
 代表者の役職名：代表取締役社長 植田勝典
 （コード番号 4829 東証第一部）
 問合せ先責任者：常務取締役 田中 勝
 T E L：0 3 - 5 7 7 4 - 5 7 3 0

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 7 月 10 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 28 年 5 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 27 年 6 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,100	百万円 450	百万円 470	百万円 190	円 銭 4.69
今回修正予想(B)	5,240	210	230	140	3.45
増減額(B-A)	△860	△240	△240	△50	
増減率(%)	△14.1	△53.3	△51.1	△26.3	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 5 月期)	5,116	189	204	177	4.57

修正の理由

当連結会計年度における業績については、以下の理由により、平成 27 年 7 月 10 日に公表した業績予想を修正する見込みであります。

売上高の修正につきましては、コンテンツサービス事業におけるスマートフォン向け月額課金コンテンツのプロモーション抑制の影響及び定額制サービスの新規コンテンツ投入の遅延、並びにソリューション事業における一部大型案件が計画を下回った他、広告ビジネス(店頭アフィリエイト)の協業先である携帯電話販売店での端末販売数減少の影響やキャリアオリジナルの商材(コンテンツ)との競合が主たる要因となり、当初予想を下回る見込みであります。

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、売上高の修正に伴う利益の減少が主たる要因となり、当初予想を下回る見込みであります。

(今後について)

主力コンテンツである交通情報については、自社広告媒体である店頭アフィリエイトにおいて、携帯電話販売会社とのタイアップを図ることで、有料会員数は 20 万件を突破しており、増収に寄与するものと期待しております。

また、平成 27 年 12 月にクルーズ株式会社から譲り受けたフリマアプリ『Dealing』を拡大・成長させるとともに、ヘルスケアアプリ『女性のリズム手帳』との連携を図ることにより、あらゆるライフステージで女性の健やかな暮らしをご支援する”ライフサポートプラットフォーム”を推進してまいります。なお、「フリマアプリ」のビジネスモデルである取引の安全性を保障する仲介サービス「エスクロー」を活かした新たな事業を創出してまいります。

一方、システムの企画、構築、運用、デバッグ、サーバ保守管理等の法人向け受託開発については、開発スピード・提供量・品質の充実化を図るとともに、スマートフォン及びタブレットを活用したニーズの拡大を背景に、技術力を向上させ、サービス領域を広げてまいります。また、企業の情報システム投資は、引き続き、拡大トレンドが継続しているため、受託開発事業を積極的に推し進めていくとともに、地方創生ビジネスに伴う事業領域の拡大を図ってまいります。

広告ビジネス(店頭アフィリエイト)については、行政による通信サービスへの規制等により、市場の先行き不透明ではあるものの、引き続き、既存の携帯電話販売会社との連携強化、新規の携帯電話販売会社の開拓、取り扱い店舗数の拡大を、積極的に推し進めてまいります。

以 上